

浙江省 2015 年 10 月高等教育自学考试

日语阅读(二)试题

课程代码:00844

请考生按规定用笔将所有试题的答案涂、写在答题纸上。

选择题部分

注意事项:

1. 答题前,考生务必将自己的考试课程名称、姓名、准考证号用黑色字迹的签字笔或钢笔填写在答题纸规定的位置上。
2. 每小题选出答案后,用 2B 铅笔把答题纸上对应题目的答案标号涂黑。如需改动,用橡皮擦干净后,再选涂其他答案标号。不能答在试题卷上。

一、次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(24 点)

(一)

新聞におもしろい調査結果がのっていた。政治家を(1)、天気予報、銀行、医師、教師、占いなど、全部で8項目について、どの程度信用しているかをアンケート調査したものだ。その結果、一番信用されていないのは、政治家でわずか 15%だった。反対に一番信用されているのは天気予報で 92%だった。

天気予報は当てにならないと言われていたのはもう昔の話のようだ。これは観測技術の進歩によるものだろう。問題は信用(2)人が、実はそれほど信用されていないという事実だ。政治家の 15%というのは、占いの 20%よりも低かったわけで、いかに信用されていないかがわかる。(3)、教師の数字も気になる。医者 of 81%、警察の 65%に対して、教師は 58%で6割に達していないのだ。せめて医者と肩を並べる程度にはなつてほしいものだ。

1. (1)に入る言葉はどれですか。(3点)

- A はじめ B はじめに C はじめて D はじめから

2. (2)に入る表現はどれですか。(3点)

- A されない B されている
C されるべき D されにくい

3. (3)に入る言葉はどれですか。(3点)

- A ところが B それに C それとも D ちなみに

4. 筆者の考えと合っているのはどれですか。(3点)

- A 筆者は、政治家の信用度は実際にはそう低くないと思っている。
- B 筆者は、天気予報が一番信用されているのは意外だと思っている。
- C 筆者は、教師の信用度は期待していたのと同じくらいだと思っている。
- D 筆者は、教師の信用度が8割くらいになってほしいと思っている。

(二)

この頃は「知的生活」が流行している。仕事をしている人もかなり難しい本を読むらしい。衣食足って礼節を知る、という。今の世の中が衣食足っているかどうかわからないが、教養の本を読む人が増えたのは、豊かになった①証拠である。②結構なことだ。(ア) 結構でないこともある。偉い人の書いた文章が③申し合わせたように難しい。一度読んだぐらいでは、何を言おうとしているのか分からない。

5. 文の(ア)のところにどんな言葉が一番適当ですか。(3点)

- Aさらに Bでは Cところが Dだから

6. ①「証拠」の正しい平仮名はどれですか。(3点)

- Aしょうきよ Bしょうこ Cそうこ Dせいこ

7. ②「結構なことだ」は何を指しているか。(3点)

- A衣食足って礼節を知ること
- B豊かになった証拠があること
- C衣食足っているかどうかわからないこと
- D教養の本を読む人が増えること

8. ③「申し合わせた」はどういう意味ですか。(3点)

- Aあらかじめみんなで相談しておいた、ということ
- B相手に受け入れてもらおうと提案した、ということ
- Cそのことが正しいと相手を納得させた、ということ
- D他の人に命令してやらせた、ということ

二、次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(23点)

(一)

数学に関してぜひとも言っておきたいことがあります。

数学が嫌いな人が多い理由の一つは、数学はできるかできないかがはっきりしているためです。できないとどうしても嫌いになるのです。そこで、ぼくがどうやって数学を勉強してか、それについて話をします。

ぼくは、14歳のとき、夏休みにずっと親の別荘にいて、昼間ずっと数学の問題を解いていました。数学の分厚い問題集の中の問題を解く。①これはけっして日本人ができないことではありません。ただし、日本人の多くの学生は、問題をちょっとだけ考えて、すぐできればいいけれども、できなかつたらすぐに解答のページをめくって(注1)「ああ、なるほど」と納得して、うざの問題に移るのです。②これではダメです。(中略)それでは頭の中に残りません。自分にとっては、どちらかという失敗の体験なのです。問題はとけなかつた。解答を見てわかつたけれども、解けなかつたのです。

ぼくはそうではありませんでした。ぼくは問題は自分の力で解くべきだと考えて、それを断固(注2)実行したのです。5分や10分でできた問題もあれば、30分も1時間もかかった問題もよくありました。1時間でもできない問題の場合には、ぼくはベッドの下の引き出しに入りました。横になってふたを下ろすと、まったく暗闇(注3)の中です。その身動きができない状態で数学の問題を考えたのです。

ぼくは、問題が解けない限り、ここから出ないと決心しました。頭の中では数学の問題をずっと考えて、そして結局、解けたのです。さもないと、いまごろはミイラ(注4)になっているでしょう。

③そんな悠長な(注5)ことはしてられない。自分が一つの問題を5時間も考えているうちに、外のひとは20問も答がわかってしまう。それでいいのだろうかと思う人がいるでしょう。でもちがうのです。

「問題を自分の力だけで解いてしまうことができた。やった!」と、大きな喜びを感じられます。そして、数学にもっと興味がわいてくるのです。数学はおもしろいな、楽しいなと思えるのです。かんたんな問題でもいい。それを自分の力で解くことによって、興味がつぎつぎにわいてくるものです。それはポジティブ(注6)な記憶になります。ポジティブな記憶は、頭の中に残るのです。

逆に、解答を見て20問がわかつたとしても、「結局できなかつた」と虚しさ(注7)が残るだけなのです。この記憶はネガティブ(注8)な記憶ですから、脳が忘れてしまうのです。

このように、ポジティブな記憶を残していくこと、そのためにいろいろな方法を自分なりに考えてください。そして実行してみて、自分に合わないとなれば、別の方法を探せ

ばいいのです。ぼくのとった方法もぜひ参考にしてみてください。

(ピーター・フランクル『ピーター流らくらく学習術』岩波書店による)

(注1) ページをめくる：ページをあける

(注2) 断固「だんこ」：何があっても絶対に

(注3) 暗闇「くらやみ」：真暗なところ

(注4) ミイラ：人間や動物の死体が乾いて固まったもの

(注5) 悠長な「ゆうちょうな」：のんびりした

(注6) ポジティブ：積極的、肯定的

(注7) 虚しさ「むなしさ」：満足感がないこと

(注8) ネガティブ：否定的

9. 筆者は、数学が嫌いな人が多いのはなぜだと言っているか。(3点)

- A できるまでに長い時間がかかるから
- B できてもできなくてもかまわないから
- C できるかできないかのどちら化だから
- D できるかできないかがよくわからないから

10. ①「これ」とはどのようなことか。(3点)

- A 夏休みに昼間ずっと親の別荘にいること
- B 数学の問題集にある問題を解いていくこと
- C 数学の問題をちょっと考えてすぐ解いてしまうこと
- D 親と一緒に数学の分厚い問題集のなかの問題を解くこと

11. ②「これではダメです」とあるが、どうしてダメですか。(3点)

- A 問題が多すぎて頭の中に残らないから
- B 解答を見ても納得できず、解けなかったから
- C 問題が解けなかったという失敗の体験になるから
- D 解答をみて解き方が失敗だということがわかったから

12. ③「そんな悠長なこと」とはどんなことか。(3点)

- A 5分や10分でできる問題をたくさん解くこと
- B 問題が解けるまでずっと何時間も考えつづけること
- C ベッドの引き出しの中で身動きもせず横たわっていること
- D 解答のページをめくって、わからない問題の答えを調べること

13. 記憶について、筆者が述べていることと合っているものはどれか。(3点)

- A ネガティブな記憶は、頭の中に長くとどまらない。
- B ポジティブな記憶は、ネガティブな記憶ほど残らない。
- C ネガティブな記憶は、いやな体験として長く記憶される。
- D ポジティブな記憶は、長い時間をかけて初めて得られる。

14. この文章で筆者が言いたいおとはどれか。(3点)

- A 数学は、時間がかかっても数多く問題を解くことにより、興味がわいてくる。
- B 数学は、簡単な問題から解き始めることにより、楽しくなり興味がわいてくる。
- C 数学は、時間がかかっても自分の力で問題を解くことにより、興味がわいてくる。
- D 数学は、解答を見て解き方を納得することにより、理解が深まり興味がわいてくる。

(二)

新幹線の車内(a)で、たまたま隣り合わすことになったのは、ローズマリーという名のアメリカ人だった。コーヒーを売りに来た時、通路側に座っていた彼女が、販売(b)のボーイさんから紙コップを私の手に中継(c)してくれた。そのことがきっかけで、いつとはなく口がほぐれたのである。

「日本はめちゃくちゃに物が高い。」というのが、彼女の第一声だった。このコーヒーだって高すぎる、だから私は飲まない。

(増田れい子「ローズマリーの旅」による)

15. 下線部の (a) (b) (c) の読み方を書きなさい。(1点×3)

(a) (b) (c)

16. 下線部めちゃくちゃとはどういう意味ですか。(2点)

- A 非常 B 乱れ C 一番 D みごと

三、次の文章を読んで、後の問に答えなさい。(23点)

(一)

この夏アムステルダムで漫画家のおおば比呂司さんの家へ寄ってきた。新聞や雑誌でずいぶん書きたてられたからご承知と思うが、おおばさんはこの春、奥さんと息子さんを連れてアムステルダムへ“移住”してしまっただのである。売れっ子(ア)の漫画家が向こうへ行ってしまったら、さぞやご損だろうと思うのは上司の言うことで、ご当人はそれなりの覚悟があつたらしい。

私は別段、おおばさんに会いアムステルダムへ行つたのではない。夏休みの二週間、パック旅行で女房孝行をしたのだが、初日の泊まりがアムステルダムだった。

(奥山益郎「窓辺の花」による)

文章をよく読んで、文章の内容とあっているものにA、合っていないものにBをつけなさい。

- 17、「売れっ子の漫画家」は比呂司さんの息子さんです。 () (3点)
- 18、比呂司本人がアムステルダムへ移住したのは自分の決定ではありません。 () (3点)
- 19、私はわざわざ比呂司さんに会いに行ったものではありません。 () (3点)
- 20、下線部アのところに次のA、B、C、Dから適当なものを選びなさい。(2点)

- A 批判される人 B 物を売る人のこと
C 人気のある人 D 個性のある人

(二)

ハトを使って絵画を見わかる実験をおこなってみよう。実験では10枚のピカソの絵と10枚のモネの絵をつかった。ハトは訓練用の小さな実験箱に入れられる。実験箱にはスクリーンがあり、スライド・プロジェクターで絵が映しだされる。

ピカソの絵が映されたときにスクリーンをつつけば餌があたえられ、モネの絵の時には餌がもらえない。また、別のハトは逆にモネの絵では餌をもらえ、ピカソの絵ではもらえないという訓練を受ける。ハトはおよそ20日間程度の訓練で①この区別ができるようになる。ハトはモネの絵とピカソの絵がわかるようになったのだろうか。

これはハトがピカソとモネの区別ができるようになったからではなく、20枚の絵を丸暗記しておぼえただけのことかもしれない。実際ハトはこのくらいの数の意味のない図をまるごとおぼえる記憶力を持っている。(②)、ハトは訓練につかわなかった、初めて見る絵を見せられた場合でも、それがモネの絵であるかピカソの絵であるかを区別したのである。ハトは訓練のつかわれた特定の絵を丸暗記したのではなく、「ピカソ」の作品、「モネ」の作品という③作風の区別をおぼえたと考えられる。

- 21 筆者は実験の使ったハトにどのように絵を見せたのか。(3点)
- A ピカソの絵を見せるハトとモネの絵を見せるハトとに分けた。
B 全部のハトにピカソとモネの両方の絵を見せた。
C 全部のハトにピカソの描いた絵だけを見せた。
D 全部のハトにモネの描いた絵だけを見せた。
- 22 ハトがどのようなことをした場合に、①「この区別ができる」と筆者は判断したのか。(3点)
- A 餌がもらえる絵を見たとき、スクリーンをつついた場合
B 餌がもらえない絵を見たとき、スクリーンをつついた場合
C ピカソとモネの絵を見ても、スクリーンをつつかなかった場合
D ピカソとモネの両方の絵を見たとき、スクリーンをつついた場合

23 (②) に入ることは次のどれか。(3点)

- A それから
- B もちろん
- C しかし
- D 一方

24 ③「作風の区別をおぼえた」とあるが、どのようなことか。(3点)

- A 始めてみた場合でも、ピカソとハトの絵がすぐおぼえられるようになった。
- B ピカソとモネの絵を10枚ずつおぼえて、その区別ができるようになった。
- C ピカソやモネの絵とほかの画家が描いた絵を区別できるようになった。
- D ピカソの絵の特徴とモネの絵の特徴が区別できるようになった。

www.zikao365.com

非选择题部分

注意事項:

用黑色字迹的签字笔或钢笔将答案写在答题纸上,不能答在试题卷上。

四、次の文章1、2を中国語に訳しなさい。(30点)

25.

母の日

五月の二番目の日曜日は母の日です。今年も母の日が来ます。この日には世界中の人はお母さんに感謝をします。花屋で赤いカーネーションの花を買って、お母さんにあげます。お母さんがいない人は胸に白いカーネーションをつけます。この日には、いろいろな人が花屋で赤いカーネーションや白いカーネーションを買います。あなたはどんな色のを買いますか。(15点)

26.

この間はどうも

アメリカから日本に移り住んで五年余り、日本語はかなり上手に使えるが、「この間は どうも」ばかりは、いまだに使いこなせなくて困っているアメリカ女性がいる。

日本人は、親切を受けた時と次に会った時の、最低二回は謝意を表すということを、彼女は頭では理解していた。その上、現実の場面で、相手はその言葉を今か今かと待ち望んでいることまで、見抜いている。それなのに、言葉が自然に出てこない。彼女の表現リストの中には、「この間は、どうも」は入っていないので、懸命に努力しても思い出せないのである。幼い頃からの言語習慣から抜け出して、外国語を場面に応じて適切に使いこなすことは難しい。(15点)